**令和３年12月８日更新**

総合教育センターのコロナ対策

１　総合教育センターが行う新型コロナウイルス感染防止対策について

総合教育センターの研修講座では、３密（密閉、密集、密接）を避けるため、次の対策を講じます。

①　担当者は、マスクの常時着用、手洗い、手指の消毒、咳エチケット等を励行するとともに、研修者にも協力を呼びかける。

②　会場の要所に消毒液を配置するとともに、ドアノブ等を定期的に消毒する。

③　可能な限り常時換気に努める。ただし、気候上常時換気が難しい場合は、30分に１回以上、２方向の窓を同時に開けるなどにより換気を行う。

④　協議の仕方に制限を設けるなど研修の実施方法を工夫するとともに、適切な距離を確保した座席配置とする。

２　研修者へのお願い

1. 適切な方法でマスクを常時着用する。

②　昼食時は黙食に努める。

③　当センターに出入りする際は手指を消毒する。また、研修中も適宜手洗いや手指の消毒に努める。

④　換気により室温が変化することがあるため、必要に応じて、衣服等で調節できるようにする。

⑤　当日の朝、検温を行ってから参加する。

⑥　発熱など風邪様の症状がある場合は、欠席する（要欠席手続き）。

⑦　開催日前２週間以内に、感染の可能性が高い状況にあったと判断される場合は、事前に担当者に連絡する。

**⑦　研修中に感染の不安が大きく、集中して参加できない場合は近くの職員に遠慮なく申し出る。**

３　その他

〇　感染状況に応じて、研修者名簿を関係機関に提供することがあります。

〇　本書の内容は、状況に応じて改訂します。内容を改訂した場合は、各学校等へ連絡します。

※　感染防止対策に不安がある場合は、遠慮なく担当者にお申し出ください。

最新の情報は、岩手県立総合教育センターのWebページに掲載して　　　　　　　　います。